学校教育目標具現化の構造図（グランドデザイン）

令和４年度　鹿児島市立武岡小学校　グランドデザイン

鹿児島市教育振興基本計画
（基本的な考え方）
第二次（令和4年度～）
1　子どもたちが夢と希望を持って、限りない可能性に挑戦できるよう、学校・家庭・地域・事業者などが連携・協働しながら、情操や道徳心といった豊かな心をはじめ、確かな学力、健やかな体の3つのバランスのとれた「生きる力」を育む教育を進めます。
2　誰もが、生涯にわたって学び続けることができるほか、文化芸術や歴史に親しむことのできる環境づくりに取り組みます。

第３期鹿児島県教育振興基本計画　基本目標
（令和元年度～令和5年度：2023年度）
「夢や希望を実現し　未来を担う鹿児島の人づくり」
～あしたをひらく　心豊かでたくましい　人づくり～
1　知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間
2　伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養い、これからの社会づくりに貢献できる人間

鹿児島市学校教育施策の方向性
1　道徳心や社会性を養い、心身ともにたくましい子どもを育成する
2　「確かな学力」を持ち、個性あふれる子どもを育成する。
3　信頼される開かれた学校教育を推進する。

武岡校区コミュニティの重点
<地区振興計画R1~R5年度>
スローガン：「住んでよかった
育ってよかった　武岡」
○　子どもたちをはじめ、住民みんなが夢や希望をもち、ともに助け合いながら、楽しく生活できる個性豊かなまちづくりを進める。　（運営方針から抜粋）

【教育目標】
自ら学ぶ意欲をもち、心豊かで心身ともにたくましい子どもを育てる

【校訓】　**至誠一貫**
よく考える・けじめをつける・やりぬく

【キャッチフレーズ】
あいさつとふれあいとボランティアの学校

目指す学校像
＜　**笑顔あふれる学校**　＞
○　何事にも目標を持って取組む学校
○　あいさつがよくできる明るい学校
○　掃除が行き届いたきれいな学校
○　家庭・地域から信頼され、開かれた学校

目指す子供像
＜　**素直に学ぶ子供**　＞
○　夢や目標に向かって努力する子ども　〔知力〕
○　自分より弱い立場の人を大切にする子ども　〔心情〕
○　心も体もたくましい子ども　〔体力〕
○　自分で考え、判断し、行動できる子ども　〔態度〕

目指す教師像
＜　**学び続ける教師**　＞＊「かごしま教員育成指標」の確認
○　教育公務員としての役割を自覚し、保護者や地域住民に信頼される教師　＊信頼される学校づくり推進委員会の開催
○　授業を大切にして、研修に努め、子どもの力を伸ばす教師
○　教育者としてのバランス感覚を身に付け、心身共に健康な教師

１学校１改革事項　自信を付けさせる取組　新聞投稿・各種コンクール等への応募・受賞

重点目標

1　人権教育は全ての教育の基本である：M「見つめる」O「思いをめぐらす」M「向き合う」姿勢で、自他の大切さを認め、自他の命を大切にする子どもを育成する。＊MomGs
2　特別な教育的支援を必要とする児童への教育推進：一人一人への理解を深め、共通理解して教育活動を行う。【特別支援教育支援員との連携・職員研修（校内委員会）の充実】
3　**不祥事根絶への意識化・実践化**：不祥事防止強化月間（8月・12月）における職員研修（事例の共通理解・ロールプレイング等）を充実する。＊信頼される学校づくり推進委員会を適宜開催する。
4　**業務改善への取組**：ワーク・ライフバランスへの意識化を図る。【1トライの設定：毎週金曜日の定時退庁・年休取得14日（1年間20日の70%）・19日：育児の日やリフレッシュウィークの活用促進等】

＊1アクション：月曜（15:45～）木曜（15:35～）の放課後を教材研究・学級事務・校務分掌・会議・各種打ち合わせ等に活用して、ワーク・ライフバランスを整えよう。

「確かな学力」の定着を目指して

年度目標
確かな学力を定着させる学校つくりに努める。
1　アンダーアチーバー14%を目指す。(昨年15.4%:2・4・6年)
2　各種検査を確実に分析し、指導改善に生かす。
3　鹿児島学習定着度調査で県平均+5点を目指す。(昨年+5.1)

具体的実践事項
1　主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を推進する。（「何を理解し、何ができるようになったか。」等）
2　授業前の取組を工夫する。（音読・小テスト等）
3　目標を明確にした授業を毎時実践する。（課題解決型の目標設定を研究する。）
4　「山場」では児童が自ら解決する時間を確保する。
5　定着の時間を毎時の授業に確保する。
6　文字数を指定した「まとめ」に取組ませる。
7　「まとめ」は児童が自分の言葉で発言したり、書いたりして授業を振り返るような手立てをとる。
8　「学習目標（めあて）」と「まとめ」の整合性について常意識した授業を80%以上実践する。
9　実態に応じた個別指導・補充指導を国語・算数を中心に実践する。
10　外国語教育・外国語・国際理解教育の推進（ALTの活用等）
11　GIGAschool構想：タブレットの効率的な活用と指導法研究
12　教材・教具の計画的購入・予算執行に努める。
13　家庭学習習慣を確立する。（家庭学習6090運動の達成率90%以上を目指す）
14　感染症による学校休業や学級・学校閉鎖の措置がとられた場合、その期間の学習内容については、年度内の完全履修を目指す。

豊かな心の育成を目指して

年度目標　※自分より弱い立場の人を守る心と態度の育成
健康で豊かな心を育てる学校つくりに努める。
1　いじめや不登校、問題行動の早期発見に努め、いじめの早期解消や不登校、問題行動の発生0を目指す。
2　自尊感情の育成とより良い人間関係つくりに努める。

具体的実践事項
1　人権尊重の視点に立った、一人一人が「わかる」授業の実践
＊特別な配慮を要する児童への適切な支援（学習・SST)に努める。
2　あいさつ・礼儀指導を徹底する。（語先後礼・立ち止まって）
3　道徳教育に関する研修を深める。（指導法・評価）＊命の教育
4　「考え　議論する」道徳の授業を毎時間行い、自分事として考えを深める子どもを育成する。
5　一人一人の役割を明確にした主体的な学級活動・児童会活動を推進する。＊リーダー性の育成
6　生徒事例報告は適宜行い共通理解を図る。（職員朝会等）
7　心の教育・楽しい学校生活委員会を年7回開催。
8　体験活動（勤労・汗・奉仕）の充実（花壇や畑の活用）
9　人権同和教育・生徒指導・性教育・特別支援教育等の職員研修を実施する。
10　服装や時間厳守等、全児童が基本的な生活のきまりを守ることを目指す。（積極的な生徒指導）
11　年間5回の生徒指導関係アンケートを実施する。
12　各学年、年間読書量目標の達成率95%以上を目指す。
13　読書の質と量を意識した読書指導・活動を実践する。（「生命尊重に関する読書コーナー」の充実・蔵書見直し）
14　「家読20分」の達成率80%以上を目指す。
15　整然とした学習環境を整える。（花・掃除・学級等）
16　感染症に関する誹謗中傷・差別的言動等への指導

健やかな体の育成を目指して

年度目標
たくましい心と体を育む学校つくりに努める。
1　「チャレンジかごしま」に積極的に参加し、体力・運動能力・運動習慣等調査での達成率75%以上を目指す。
2　**1校1運動**「なわとび」を「一人1運動」として達成目標を掲げ、取り組む。

具体的実践事項
1　「なわとび」活動等を生かした主体的な体力つくりを推進する。（一輪車・なわとびなど「チャレンジかごしま」の内容）
2　体育授業の充実を図る。（授業開始5分間の基礎運動を全学年毎時間実施90%を目指す。）
3　体力ナビを活用した体力・運動能力の実態把握を行い、個に徹した指導を行う。
4　各種検査結果からう歯などの治療促進に向けて、児童・保護者への積極的な啓発を行う。（う歯治療完治90%を目指す）
5　インフルエンザ指導の徹底と、新種の伝染病（はしか等）や感染症(新型コロナウィルス等）発生時の的確な対応を図る。＊「新しい生活様式」の徹底
6　学校保健委員会（学校医招聘等の講師や内容）の充実
7　性教育の充実を図る。（発達段階に応じた指導）
8　情報教育の充実（ICT活用や情報モラル教育の推進）
9　定期的な安全点検と確実な補修を継続する。（PTAや関係機関との連携）
10　令和5年(2023)特別国民体育大会鹿児島開催への意識付け
11　新型コロナウイルス感染症等の感染症対策(マスクの着用・手洗い・手指アルコール消毒の徹底・共有部分の消毒・換気・基本的生活習慣の徹底等)

特色ある教育活動

1　コミュニティ協議会活動との連携
（十五夜・餅つき大会・おはら祭・親睦運動会等）
2　7月14日「県民の日」前後の郷土に関する学習
3　保・幼・小連携の推進（各種行事への参加）
4　小小連携の推進（武岡台小学校との学校行事や学習活動をとおした連携）
5　小中連携の推進（武岡中学校との学校行事や学習活動をとおした連携：高学年へ出前授業等）
※　学びの連続性・一貫性を具現化するための活動をとおした連携を推進する。（学習支援VCの活用）
6　「放課後子ども教室（はばたけ学級）の活動促進
7　魅力ある教育活動と広報（HP：ブログ)の充実